

夏の甲子園大会も中止に。

文責 学校長



～代替大会の開催に向けて最後まで頑張り抜きましょう。～

1 各競技ごとに代替大会の開催に向けて検討中。練習試合も30日(土)に解禁へ。

春のセンバツ大会に続いて夏の甲子園大会も中止が決定されました。野球少年たちが小さい頃から憧れていた夢の舞台がなくなり、野球部の3年生諸君にはかける言葉も浮かびません。今後は各県で開催が検討されるであろう**地区大会**を目標に最後まで**高校野球に全力で取り組んでください**。また、5月20日(水)の新聞でも発表があったように中止となった**県高校総体に代わる大会**の開催に向けて各競技専門部ごとに検討がなされます。開催予定日は**6月20日(土)・21日(日)**となっています。(予備日として6月13日(土)・14日(日)と6月27日(土)・28日(日)が設定されています。)競技によっては開催が厳しいもの、それ以降に開催が計画されているものもありますが、今後の発表を待って対応することになります。したがって、**今後の学校行事等についても期末考査の日程を含めて再検討することになります**。特に、**期末考査については十分な準備ができるような日程に変更する予定です**。ただ、どの日程に変更しても対応できるように**早めに学習を進めておいてください**。また、代替大会に向けて**県内での練習試合も今月30日(土)から解禁**となります。ただ、コロナウイルスの感染状況によっては代替大会も練習試合も中止となる恐れも十分にありますので、感染予防のための行動自粛、マスク着用・手洗い励行・ソーシャルディスタンスの確保は引き続き心がけてください。大会が無事開催されますようにご協力をお願いします。

2 3年生は放課後補習も始まります。部活動と並行して頑張りましょう。

3年生の放課後補習は予定を2日早め、2日(火)からスタートします。進捗が遅れている理・社を中心に時間割を組んでもらっていますので、全員参加とし、補習後に3年生の部活動時間を延長することで対応したいと考えています。

3 今週の話成語・・・「間髪を容れず」

【問題】「間髪を容れず」はどう読みますか? ※裏面に解答あり。

一筋の毛髪をいれるすき間さえないの意から、間をおくことなく直ちに。ほとんど同時に。(出典:「説苑」より)

【由来】「説苑(ぜいえん)」正諫に由来する言葉です。**読み方の間違いが非常に多い言葉**です。その由来となった話は次の通りです。「前漢の時、呉王・劉濞(りゅうひ)が漢に恨みを持ち謀反を起こそうとした。すると、郎中の枚乗(ばいじょう)がそれを諫めてこう言った。「王の行為は、糸に千鈞もの重りをつけ、際限なく高いところから計り知れないほどに深い淵に吊り下げようなものです。一旦糸が切れてしまうと二度と出られないでしょう。出ようにも、【その隙間は髪の一毛一本も入らないほどです】」この故事の【 】でくくった部分の中国語原文は『間不容髪』、つまり、「間(隙間)には、髪を容れることもできない」ということで、空間的に非常に狭いことを例えた言葉です。それが日本語に定着する中で、「少しの時間も置かない」ことを言うようになったと考えられます。

4 今週の名言・・・稲盛和夫氏(鹿児島県出身)の言葉です。

○常日頃より、**原理原則に基づいた判断をしていれば、どんな局面でも迷うことはありません**。「**原理原則**」に基づくということは、**人間社会の道徳、倫理といわれるものを基準として、人間として正しいものを、正しいままに貫いていこう**ということです。

○**人生の明暗を分かちつものは、運不運ではなく、心の持ちようだ。苦しいときにこそ、明るい希望を失ってはならない。また、成功したときこそ、感謝の心、謙虚な心を忘れてはならない**。

【解説】京セラの会長・稲盛和夫氏の言葉です。日本航空(JAL)の再建に代表されるように、企業のトップとして数々の手腕を発揮してきた実績に基づく言葉ですが「**人として正しいこと**」を**判断基準とする**という信念は当たり前のようにありますが、今の時代だからこそ揺るぎない信念として持つておくべきだということを痛感します。

【稲盛和夫氏について】日本の実業家。京セラ・第二電電(現・KDDI)創業者。公益財団法人**稲盛財団理事長**。「**盛和塾**」塾長。日本航空名誉会長。鹿児島県鹿児島市薬師町に7人兄弟の二男として生まれる。父の歌市は「稲盛調進堂」という名で印刷工場を営んでいた。西田尋常高等小学校、鹿児島中学(現在の鹿児島高等学校)を卒業する。銀行就職を考えたが、周囲の勧めで鹿児島高等学校第三部(現・鹿児島県立鶴丸高等学校)へ進学、その後鹿児島市立鹿児島玉龍高等学校に転校し同校の第一期生として、卒業する。大阪大学医学部の受験に失敗し、当時は新設大学であった鹿児島県立大学(現・鹿児島大学)の工学部応用化学科で、有機化学を専攻した。(参考:「Wikipedia」より)

5 入試によく出る漢字・・・『一字訓ベスト400』から・その3 いくつ読めますか?

- | | | | | |
|----------|------------|--------------|----------|----------|
| ①装う (衣装) | ②搾る (搾乳) | ③崇める (崇拜) | ④糾う (糾合) | ⑤恃む (矜恃) |
| ⑥雪ぐ (雪辱) | ⑦憑かれる (憑依) | ⑧噤む (噤閉・口を一) | ⑨倣う (模倣) | ⑩扇ぐ (扇子) |
| ⑪巡る (巡回) | ⑫啓く (啓発) | ⑬替える (交替) | ⑭呻く (呻吟) | ⑮商う (商売) |
| ⑯占う (占星) | ⑰怨む (怨恨) | ⑱呆れる (阿呆) | ⑲潤う (潤沢) | ⑳香る (香水) |

6 今週の一冊・・・荻原浩氏の『海の見える理髪店』（新潮社）です。

店主の腕に惚れて、有名俳優や政財界の大物が通いつめたという伝説の理髪店。僕はある想いを胸に、予約をいれて海辺の店を訪れるが…「海の見える理髪店」。独自の美意識を押し付ける画家の母から逃れて十六年。弟に促され実家に戻った私が見た母は…「いつか来た道」。人生に訪れる喪失と向き合い、希望を見出す人々を描く全6編。父と息子、母と娘など、優しく愛おしい家族小説集。直木賞受賞作。

(参考：本書背表紙説明より)

【解説】タイトルとなっている表題作「海の見える理髪店」はわずか40ページしかない短編です。こんなに短い直木賞作品は初めてでしたが、読み終わって「お見事」と言いたくなるような見事な構成の小説でした。他にも、伝えられなかった言葉。忘れられない後悔。もしも「あの時」に戻ることができたら…。母と娘、夫と妻、父と息子。近くて遠く、永遠のように儂い家族の日々を描く物語が六編収められています。誰の人生にも必ず訪れる、喪失の痛みとその先に灯る小さな光が胸に染みる家族小説集です。人生の可笑しさと切なさが沁みる、**大人のための“泣ける”短編集**と言える作品です。こんな状況だからこそ読んでほしい一冊です。

【作者・荻原浩氏について】1956年埼玉県生まれ。成城大学卒業後、コピーライターを経て、97年『オロロ畑でつかまえて』で第10回小説すばる新人賞受賞。05年『明日の記憶』で第18回山本周五郎賞受賞、14年『二千七百の夏と冬』で第5回山田風太郎賞受賞。16年『海の見える理髪店』で第155回直木賞受賞。(本書の紹介文より)

7 日本全県の名所とスイーツめぐり…第7回は鹿児島県です。

○名所 (参考「じゃらんnet」)

◆城山展望所 (鹿児島市)・・・鹿児島と言えば「桜島」が有名ですが、その桜島と鹿児島市内を一望できるスポットがここ「城山展望所」です。高さ107mの緑の丘一帯には600種以上の亜熱帯植物が茂ります。一望する桜島の景観は絶景でインスタ映え最高です。錦江湾・鹿児島市街や北に霧島連山、南に開聞岳と大パノラマが楽しめます。近くには、西郷隆盛が立て籠もり、最後の五日間を過ごしたと言われる「西郷隆盛洞窟」もあります。是非お立ち寄り。鹿児島一番の繁華街「天文館通り」からも近いので、お昼は「薩摩料理」・「黒牛・黒豚・黒鶏」料理・「鹿児島らーめん」がおススメです。

◆高千穂峰・・・天孫降臨伝説の山で、コニーデ火山。霧島第2峰で頂上に天の逆鉾があることで有名です。坂本龍馬も妻・お龍と新婚旅行で訪れたと言われており、その折に天の逆鉾を引き抜いてしまったとも伝えられています。眺望抜群で高千穂河原より90分。ニニギノミコトが天孫降臨した峰として伝えられています。5月中旬から6月上旬にかけてミヤマキリシマツツジが咲き誇ります。車で訪れる際は、近くには「霧島神宮」や「塩浸温泉」(坂本龍馬とお龍も湯治に訪れている)もありますので、お立ち寄り。昼食は「黒豚の館」で黒豚とんかつがおすすです。

○スイーツ・土産

【白熊】(むじゃき) 本家「天文館むじゃき」の看板メニューがかき氷「白熊」。かき氷に練乳をかけ、バナナ、メロン、スイカ、サクランボといった果物や甘納豆などを飾り付けて食べます。名前の由来はいろいろな説がありますが、「始まりの頃に使っていた練乳の缶に白熊の絵があったから」という説や、「真上から見ると白く丸いところが白熊の顔に似ているから」といった説などがあります。

【かるかん】(蒸気屋・明石屋) 鹿児島のお土産の定番が「かるかん」です。米粉で作った皮で餡子を包んだ上品な和菓子で、生地に自然薯(山芋)を使って蒸し上げているので、小麦粉のスポンジ生地よりもしっとりもちりした食感です。かるかんを割ると、甘いこしあんが現れます。婚礼や年賀などに使われた格式高い御菓子です。「明石屋」や「蒸気屋」が有名です。

8 保護者の皆様へ…高校総体・甲子園予選に代わる大会を模索中です。

3年生は、6月2日からは放課後補習も始まりますが、最後まで文武両道で頑張らせてください。代替大会に向けては部活動時間を30分程度延長して大会に臨める体制を考えています。ご理解・ご協力ください。

【表面の問いの答】「かんぱつをいれず」と読みませんでしたか。正しくは「かん、はつをいれず」と読みます。「かんぱつ」と読んでいた人が非常に多いですが、間違いなので気を付けましょう！さらに、正しくは「かん、はつ」のように間をおいて読む言葉なのです。しかし、時がたつにつれて1語のような扱いになり、今では「かんはつ・かんぱつ」と間を開けずに読む人がほとんどになっています。中国の古典の原文も「間不要髪」となっており、「間(かん)、髪(はつ)を容れず」が正しい読み方です。一般正解率は、9%でマスコミや有名作家でも「間髪入れずに」と間違った使い方をしているのをよく目にします。「かんぱついれずに」は読み方も表現としても間違いです。

①よそおう ②しぼる ③あがめる ④あぎなう ⑤たのむ ⑥すすぐ ⑦つかれる ⑧つぐむ ⑨ならう ⑩あおぐ ⑪めぐる ⑫ひらく ⑬かえる ⑭うめく ⑮あきなう ⑯うらなう ⑰うらむ ⑱あきれる ⑲うるおう ⑳かおる